

# オフィスを、アートに。



こんなお悩みにお答えします

- ・ 唯一無二の個性を出したい
- ・ “映える”空間にしたい
- ・ 人材を集めたい

空間の力の源泉となるような、

ストーリーあるウォールアートを施工いたします

## アートによる効果

### 印象強いオフィスへ



オフィス空間に唯一無二のインパクトを与え、企業のブランド力や個性を強めます。アートによる企業イメージの変化は、採用にも良い影響を及ぼします。

### 創造力を刺激する



アートという未知のものに触れ合うとき創造力は刺激されると言われています。オフィスのアートは、働く人をクリエイティブに導きます。

## 価格について

アーティストや色数、施工場所(天井、柱、壁など)や納期にもよりますが、以下の計算式をベースとして価格を提示させていただきます。

基本施工代 + 施工面積  $m^2$  × 施工代

※基本施工代は 100,000 円となります。

※施工代は 1  $m^2$ あたり 50,000~100,000 円となります。

※管理費として総額の 10% を頂戴いたします。

## サービスのポイント

ビジョンや理念などのヒアリングに基づき、10名超のアーティストよりアートのプロがマッチングしディレクション。ただ見た目がおしゃれなだけではなく、意味のあるアートをコンセプトから考え、提案させていただきます。

- ▶ 丁寧なヒアリング
- ▶ 10組超のアーティストのコネクション
- ▶ 長く美しさを維持するクオリティ
- ▶ 無料でラフ案をご提案

## サービスのステップ

### 打ち合わせ・ヒアリング



無料

なぜアートを描くのか、企業理念は何か。綿密にヒアリングし、予算や工期を確認いたします。

### ラフ案の提示



無料

新進気鋭のアーティストの中から、ご希望に合うようなアーティストをマッチング。ラフ案を提案いたします

### 施工



納期に沿って施工いたします。大きさによりませんが1週間ほどで施工完了です。

# #1. グローバルな社風を自由にラフなアートで表現

オフィス

WALLART

Client: 株式会社メック Place: 執務エリア Size: 横12m×縦2m以内 Days: 5 Artist: omitaka



## || グローバル社員のために、アジア圏の街並みを描いた



外国人技能実習生の受け入れを行なっている、株式会社メック様。オフィスの移転に伴い、執務エリアでのアートのオーダーを頂きました。横12mの巨大な黒い壁。社員の多くがアジア圏の方々ということで、日本を中心にそれぞれ母国を感じさせるような街並みを、ポップでスタイリッシュなアートにして描きました。

手掛けたのは著名アーティストへのデザイン制作にも関わるアーティスト、omitaka。ざっくりした筆遣いで、色鮮やかにアジアの街並みを浮かび上がらせていきます。

アートとともに、各国の言葉で書かれた「ありがとう」や「こんにちは」をちりばめつつ、富士山の上には株式会社メック様のロゴマークを配置。アートの中に会社の要素を取り込みました。

実は奥には会議室が!!そのドアにはピンクのガネーシャ。通るたびに・・・よいことがありそう?!



## #2. 会社のコアバリューを伝統 × モダンな書で描く

オフィス

WALLART

Client: O社様 / ORACLE CORPORATION JAPAN Place: 執務エリア / Working Area Size: 横8m×縦4m以内×3フロア / W8m x H4m x 3 Floors  
Days: 15 Artist: 白石雪妃 / Shiraiishi Setsuhi Contractor: イリア / ILYA Corporation



### || 伝統的な書の形式を守りながらモダンに仕上げた3フロア



フロアの増床に伴い、各フロアコンセプトである「水」「木」「土」と、会社のコアバリューである「teamwork」「integrity」「mutual respect」を掛け合わせ、それぞれコンセプトとなる四字熟語とモチーフを導き出し、



まず水のフロア。「水」と「teamwork (チームワーク)」の掛け合わせより、導き出したのは「水天一碧」という四字熟語。ここから着想し、水が波紋となりそれぞれが干渉し溶け合う様子を「円」を使って描くことで、「円=循環」という意味をもたせました。

そして木のフロア。「木」と「mutual respect (相互尊重)」の掛け合わせより、導き出したのは「三草二木」という四字熟語。ここから着想し、大きな枝にひとつひとつ形が異なる華が綺麗に咲く様子を表しました。



最後に土のフロア。「土」と「integrity (誠実さ)」の掛け合わせより、導き出したのは「泥中之蓮」という四字熟語。ここから着想し、土の中でも凛と花を咲かせる蓮を繊細に描きました。

## #3. 未来のものづくりを象徴する、近代的なアート

オフィス

WALLART

クライアント:NTTデータMSE 場所:ミーティングスペース 大きさ:縦6m×横3m以内 制作日数:6日 アーティスト:マエダトシユキ 施工:ヒトバデザイン

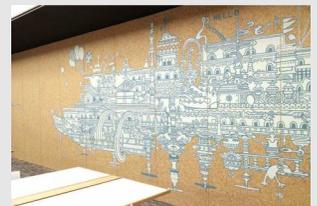


### || 会社にゆかりのあるモチーフを詰め込んだスタイリッシュなアート



「新しい価値を生み出し創造する」というNTTデータMSE様のビジョンを、潜水艦のような飛行船のような未来的な乗り物と重ね合わせて描きました。木の壁に白とブルーで描かれたマエダトシユキのアートは、詳細な設計図のように緻密です。

よく見ると、アートのなかにはしかけがたくさん。ぐっと進む様に前にでている船体の右下には錨があるけれど千切れていて、前進していることを意味します。また電波塔にはNTTの文字があったり、アートの中に創業年が隠されていたり。社員が気づいたら思わずシェアしたくなるような会社にゆかりのあるモチーフが詰め込まれているのです。



## #4. 「十人十色」をテーマに描いた、濃厚でLIVELYなウォールアート

オフィス

WALLART

クライアント:株式会社C-mind 場所:執務エリア 大きさ:横3m×縦2m以内 制作日数:4日 アーティスト:Gravityfree 施工:TRUST



### || 「十人十色」をテーマに描いた、濃厚でLIVELYなウォールアート



オフィス移転に伴い、ウォールアートのご依頼を頂いたC-mind様。担当したのは塗り重ねた色の迫力や構図の巧妙さ、何よりもどのアートワークからも感じる伸びやかな自由さが魅力的な二人組のユニット・Gravityfreeです。

「十人十色」「クリエイティブ」というお題から、C-mind様の「C」(Creative, Cheerful, Corporate)を中心にあつらえてアートワークは構成されていきました。ラフ案の時点で全面OKを頂き、いよいよペイントスタート。

二人ともそれぞれが黙々とアートワークに取り組んでいます、魔法のようにスムーズにひとつのアートとなり完成されていきます。特筆すべきはこのグラデーションの美しさ、人々の肌の質感。一気に奥行きが増して体温が通い、まるで楽器の音までもが聞こえてくるようです。



時折遠くからアートを眺めてバランスを取りながら、勢いよく、しかし慎重に完成へと近づいていきます。一気に目の前が拓けて心の底からパワーが湧いてくるようなアートが完成いたしました。



## #5. 成長をテーマに描いた、豊かなグラフィック

オフィス

WALLART

クライアント:学研エル・スタッフィング 場所:執務エリア、エントランス 大きさ:横20m×縦2m以内(全箇所合計) 制作日数:10日  
アーティスト:岩切章悟 施工:ヒトバデザイン



### || 「成長」「学び」をテーマとしたカラフルで暖かな空間



学生も多く訪れる学研エル・スタッフィング様のテーマは「成長」。  
カラフルなインテリアと調和する色合いで、エントランスとワークスペースの柱、  
そして天井にウォールアートを描きました。  
担当したのは国内外で多数の壁画描画経験を持つ岩切章悟。  
色を塗ったあとに白で塗りつぶして切り取り、  
モチーフを浮かび上がらせる独特の手法でのびのびと描きます。

モチーフは学びや成長に関係するものばかり。  
天井のトンボは前にしか進まない習性を持つ虫で  
「前進」を意味し、社長室の方向へ飛んでいきます。  
また、エントランスのフクロウは「智の象徴」。  
成長をイメージして描かれた大木に留まり、  
来訪者をじっと眺めているのです。



## #6. 無限の可能性を感じさせるレインボーローズをサロンの顔に

商業施設

WALLART

クライアント:LULA美容クリニック 場所:オープンスペース 大きさ:縦2m×横2m以内 制作日数:3日 アーティスト:MOE NOTSU



### || 女性の美しさの可能性を表現したレインボーローズ



2019年7月に高田馬場に新しくオープンしたLULA美容クリニックさま。豊富な実績を持つ若きドクターが作った、女性のためのクリニックです。壁に描くモチーフは「無限の可能性」という花言葉を持つレインボーローズに決定し、いざ施工。柔らかく空間に馴染むように、オイルパステルを使って施工していきました。

美しいグラデーションを表すために、指でパステルを伸ばしていくアーティストのMOE NOTSU。指紋が消えてしまうこともあるほど、丁寧に指で伸ばして行きます。

出来上がった咲き誇るレインボーローズ。多くのお客さまがこのローズの前で写真を撮っていたようです。



## #7. 見ているだけでワクワク!!映画をテーマに旅人を迎えるPOPなウォールペイント

商業施設

WALLART

クライアント:株式会社SQUEEZE 場所:ホテルロビー 大きさ:横約6.5m×縦2m(3面合計) 制作日数:4日 アーティスト:unoyoshihiko



### || 大阪は恵美須町のキュートなホテル



「泊まれるプライベートシアター」がコンセプト、株式会社SQUEEZEさんの運営する「Theatel Osaka Ebisu」のロビーにアートを描かせていただきました。施工を担当したのは、ポップでスタリッシュなアートワークを得意とするuno yoshihikoです。見ていると動き出しそうにチャームिंगなアートの数々。大阪を舞台に、世界中の人に愛されるホテルになるように願いを込めて。

左壁面は大阪といえば誰もが想起するモチーフをuno yoshihiko風にPOPに、中央はノスタルジーを感じさせるような巨大なシアター、右壁面はそんな映画を見ている個性豊かな観客たち!!ロビーフロア3面に渡ってお客さまをワクワクさせるようなアートワークが出来上がりました。



## #8. 天井一面に守護神の龍が舞うオフィス

オフィス

WALLART

クライアント:株式会社WM 場所:執務エリア 大きさ:横6m×縦3m以内(天井) 制作日数:3日 アーティスト:鈴木掌



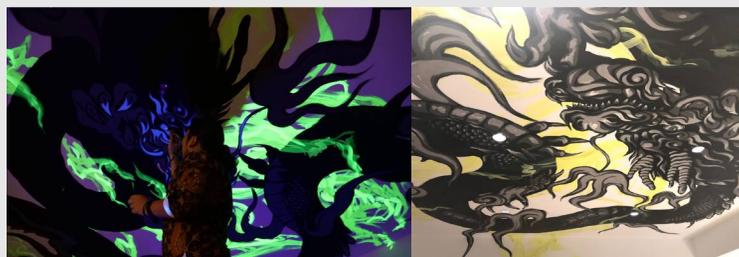
### || ドアを開けば、頭上に龍が舞う



辰年かつ京都で龍天井画をみて感動したという社長様のご要望に沿って、天井一面に描いた天井画。ルワンダで5年間活動し、その後日本で画家として活動する鈴木掌が担当しました。生命を持つものを、生き生きとライブリーに描くのが大得意の鈴木掌ですが、天井画は腕をずっと上げた状態で描かねばならず、アーティストにとっては体力勝負!!

真っ黒だった龍のシルエットからどんどんうろこや爪が切り出されて、出来上がっていく様は圧巻。雷鳴を轟かせて現れそうな、オフィスの守護神です。

実はブラックライトに反応する塗料で塗っていたというプチサプライズも!電気を消してブラックライトをつければこの通り。社員も来訪者も盛り上がりそうな天井画が出来上がりました。



## #9. 柔らかく空間を包むカリグラフィーアート

オフィス

WALLART

クライアント:NTTデータMSE 場所:ミーティングスペース 大きさ:横10m×縦2m以内 ※3箇所合計 制作日数:3日 アーティスト:若井美鈴 施工:ヒトデザイン



### || 空間のアクセントに。オリジナルフォントで描かれたカリグラフィーアートたち



NTTデータMSE様のイノベーションラウンジに、カリグラフィーアートを描きました。担当したのはチョークアーティストとして著書も持つ若井美鈴。

大型の壁面には社員がリフレッシュできるように柔らかいフォントで「Recharge,Refresh,Relax」の文字が描かれています。

他にもラウンジの入り口にはロゴマークのように描かれたウォールアート。そしてカウンター横には人が座ることで完成する小さなプチ・アートが。思わず写真を撮りたくなる様な遊び心ある作品です。



## #10. 「進化」をテーマに植栽と調和するように描いた

オフィス

WALLART

クライアント:RDサポート 場所:執務エリア 大きさ:横5m×縦3m以内 制作日数:5日 アーティスト:MIZUKI 施工:ヒトパデザイン



### || 植栽とのコラボレーションを意識した鮮やかなグラフィック



「進化」をテーマに描いた作品。周辺に配置された植物と違和感なくマッチするように、植物が進化・成長していくのに必要な3要素「太陽光（左）」「光合成（中央）」「雨（右）」から構成されるSUNSHOWER（=天気雨）をタイトルとして描きました。3つ並んで描かれたウォールアートはまるで窓のように見えます。

担当したのは制限されない鮮やかな色使いと、丁寧な画力が魅力的なMIZUKI。社員の働くワークスペースのソファ上が、パッと太陽の光が入った様に明るく仕上がりました。



## #11. オフィス全体をテーマカラーで彩る、シンプルなカリグラフィ

オフィス

WALLART

クライアント:株式会社キーワードマーケティング 場所:執務室、エントランス、休憩スペース、会議室  
大きさ:横約12.0m×縦2m(全面合計) 制作日数:7日 アーティスト:若井美鈴



### || 移転と同時にテーマカラーでアートを施工



ご移転時にアートワークの相談をいただいたのは、株式会社キーワードマーケティング様。今までのイメージを一新し、花咲くような華やかなイメージにしてほしいとのご依頼でした。ご提案させていただいたのはロゴに使用されているネイビーとピンクを使用し、カリグラフィ(文字)とイラストレーションを組み合わせたシンプルだけれど華やかなアートワークです。



執務エリアにはさり気いけれどインパクトあるアート。コピーライトからご提案させていただきました。今回のテーマのモチーフである「花」と「蝶」から想起し「Blooming and Flying」と描いています。

そして休憩スペースには、お客さまがいらしゃった時の撮影用の壁にもなるように、下から羽ばたくような蝶々とお花。ロゴも丁寧に手描きの施工をいたしました。カットイングシートと違い剥がれることなく、しっかりと壁に馴染みます。



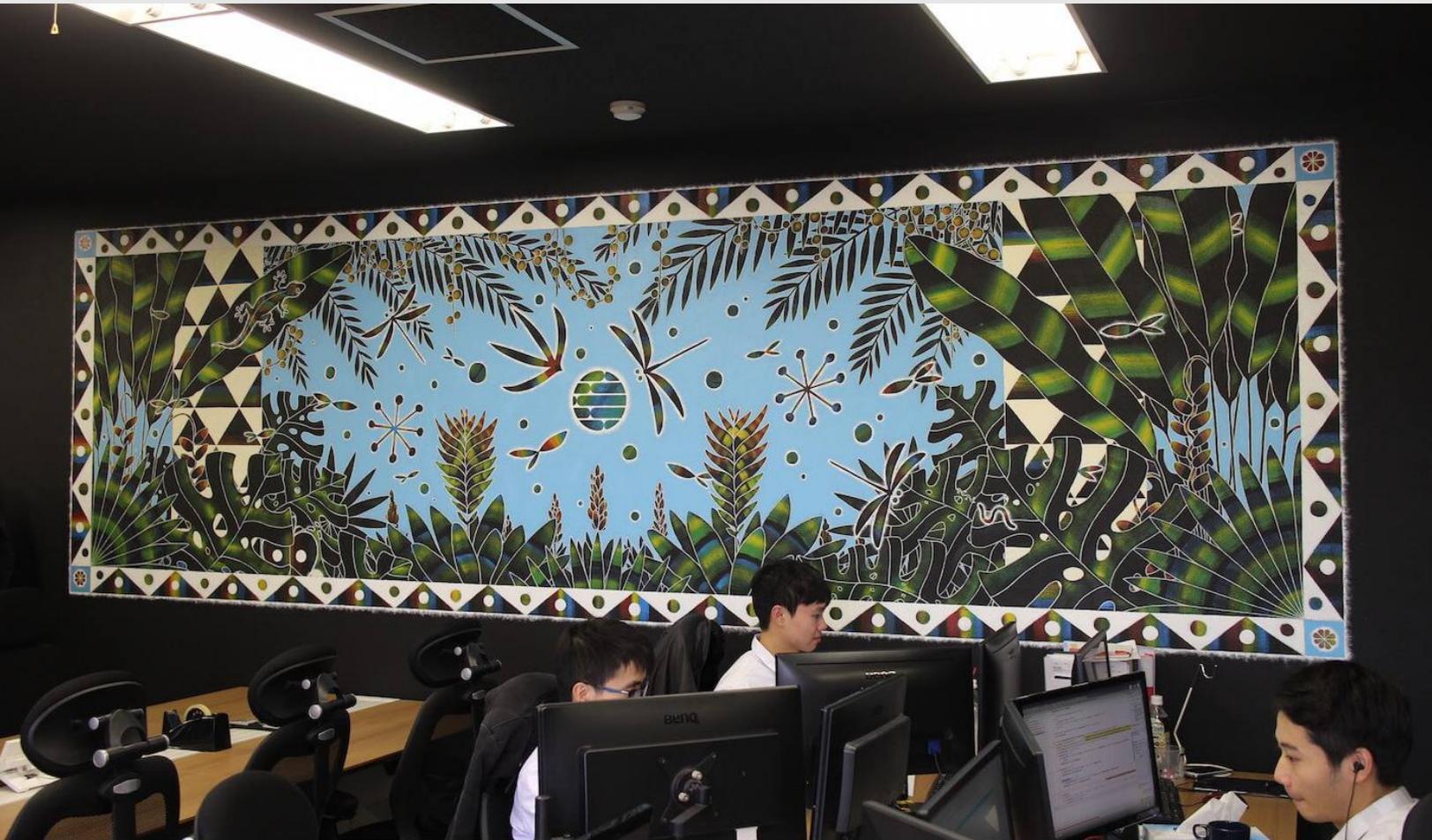
横に2つ続く会議室には流れるような筆記体で「Change Like a butterfly, Let your flowers bloom(蝶のように変わり、あなたの花を咲かせよう)」との言葉を施工。

## #12. 窓が少ない空間でも。生き生きとした生命を感じさせるアート

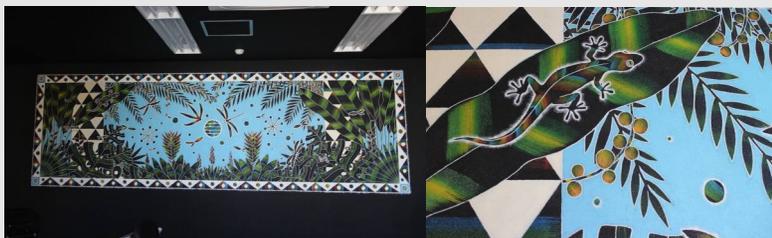
オフィス

WALLART

クライアント:株式会社エンジ 場所:執務エリア 大きさ:横6.5m×縦2.5m以内 制作日数:6日 アーティスト:岩切章悟



### || 窓が少ない空間でも。生き生きとした生命を感じさせるアート



黒い壁がスタイリッシュなエンジ様のオフィス、ご依頼の内容は「南国風」とのことでしたので、黒い壁に映える様に大型のアートを描きました。担当したのは国内外多くの壁画を手がける岩切章悟です。大きな窓にも、ゆったりとした水槽にも見えるアートの中央にはエンジ様のロゴが配置されています。

グラデーションが美しいみずみずしい南国の風景。ふと疲れた時にアートを見れば、まるで植物と水に覆われているかのような安らぎを感じることができます。



## #13. 働く人の豊かな個性を表現したインパクトアート

オフィス

WALLART

クライアント:株式会社ディー・サイン 場所:執務エリア 大きさ:横6.0m×縦2.0m以内 制作日数:5日 アーティスト:マエダトシユキ



### || 働く人の豊かな個性を表現したインパクトアート



柔軟なアイデアと洗練されたデザインでオフィスデザインを牽引する株式会社ディー・サイン様。京橋にあるオフィスの執務エリア入り口の壁面のウォールアートのご相談を頂きました担当したアーティストはマエダトシユキ。アートの中に独自のストーリーを折り込み、ユニークで個性的なアートに仕上げることが得意なアーティストです。

プロフェッショナルだけど遊び心を忘れず、枠にとらわれない型破りな人たちの集まった会社。そんなディー・サイン様の雰囲気が伝わるように描きました。



## #14. ビジョンについての理解を深めるための、個性的なウォールアート

オフィス

WALLART

クライアント:株式会社エルテス 場所:執務エリア 大きさ:合計50㎡ほど 制作日数:14日 アーティスト:MOE NOTSU,ABEBE,omi



### || ウォールアート を活用した企業理念の浸透の取り組み



「デジタルリスクと戦い続ける」という信念のもと、デジタルリスク対策に関する幅広いサービスを展開されている株式会社エルテス様。従業員人数100名を超えて企業規模が拡大する今、「言葉で定義されたビジョンやミッション」に対して社員一人ひとりが考える機会を持たせたい、とウォールアートの導入を決意されました。アートを見れば、「エルテス」について考える機会になる。来訪者にも、隠れた個性を伝えることができる。そういったアートのあるオフィスを目指しました。

事業内容からすると、少しギャップがあるくらいに思い切ったアートを導入。会議室・廊下エリアでは、ポップでシンプルなアートが持ち味のABEBEが描く、神話をモチーフにしたアートが。エルテスが未知なるデジタルリスクに立ち向かい続けているチームであり、様々な手段を用いて、戦い続けていることを表現しています。



## #15. シンボリックな三山を美しく描いた、人々が集うアート

商業施設

WALLART

クライアント:スターバックス コーヒー ジャパン株式会社 場所:スターバックス コーヒー 敷島公園店 大きさ:80cm角 制作日数:20日 アーティスト:上原菜摘



### || シンボリックな三山を美しく描いた、人々が集うアート



群馬県は敷島公園横にオープンした、スターバックス コーヒー 敷島公園店。地元群馬のシンボリック的存在である赤城山・榛名山・妙義山の三山を、群馬県出身・在住のアーティストである上原菜摘がよりドラマチックに、より山々の個性が伝わるように色鮮やかに描きました。タイトルを「上毛讃頌(じょうもうさんしょう)」と名付けられたこの作品は、アーティスト上原自身が幼い頃からずっと見てきた三山と、地面に根付くコーヒーの木をテーマに描かれたもの。

空気感や光を感じさせるような清々しい色使いで描かれています。陽の光が差し込む広々とした店内で、群馬の空気に抱かれながら、コーヒーを飲む時間が愛おしいものになりますように。  
作品名:上毛讃頌(赤城山、榛名山、妙義山)  
制作年:2020年



## #16. 窓のない会議室を明るく演出する!! 歓びと清々しさを感じるアート

オフィス

WALLART

クライアント:ジャパンリアルエステイト投資法人 場所:会議室 大きさ:合計12㎡ 制作日数:14日 アーティスト:Gravityfree



### 窓のない会議室を、巨大なキャンバスアートで雰囲気一変!!



大手町パークビルディングにオフィスを構える、ジャパンリアルエステイト投資法人様。入り口からアートがあるデザイン性が高いオフィスの中で、窓のない会議室に巨大なアートを導入することで、活き活きとした議論の場を演出しました。

手がけたのは国内外問わず数多くのウォールアートを手がけるGravityfree。活き活きと躍動するような表現、美しく流れるような色使いに定評がある彼らは、巨大なベニヤ板にアートを描いてくれました。

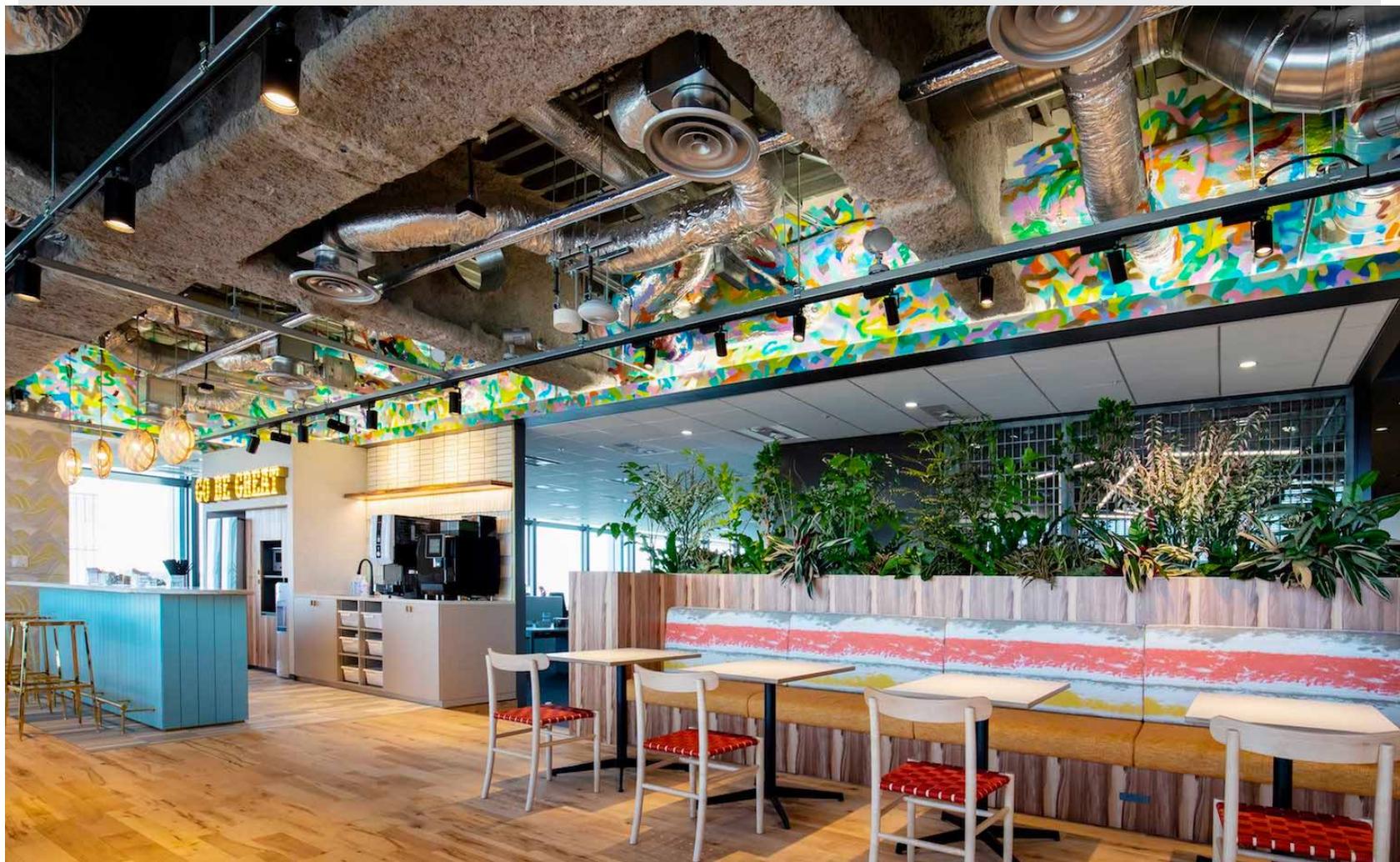


## #17. 配管にまでペイントした、多面的でカラフルな天井

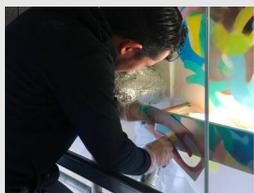
オフィス

WALLART

クライアント:Automation Anywhere 場所:ゲストエリア 大きさ:合計20㎡ 制作日数:10日 アーティスト:Yutaro Sato



### 配管にまでペイントした、多面的でカラフルな天井



世界的な大企業のオフィスの中にある、社員のみなさまが集うリラックススペース。その天井部分および露出している配管部分まで繋がるように、アーティストのsato yutaroがペイントいたしました。

配管と配管の間を縫うように進みながらの、手探りの作業。カラフルな壁面をよく見ると社名である「automation anywhere」のローマ字やひらがなでアートが構成されています。配管を侵食するかのようなアートが、空間に奥行きを与えています。



## #18. 立体的なモスが彩るディスプレイウォール

オフィス

GREEN STYLING

クライアント:Automation Anywhere 場所:ゲストエリア 大きさ:合計20㎡ 制作日数:10日 アーティスト:小倉真美



まるで自然をそのまま切り取ったような。立体感のあるモスウォール



お客様を出迎える、大型のディスプレイとマスタードイエローのソファ。  
そのディスプレイをぐるっと多うように大規模なモスウォールをあしらいました。

人工モス、人工モスマットをベースに、生の苔を使ったブリザーブドモスをところどころに配置したことで、全体的に立体感と高級感を演出。アーティストがひとつひとつ手作業でバランスよく取り付けを行いました。独特の存在感と手触り感があるモスウォールが仕上がりました。



## #19. グリーンが印象的なエントランスデザイン

オフィス

GREEN STYLING

クライアント:Visions株式会社 場所:エントランス 大きさ:50cm×860cm×50cm 制作日数:1日 アーティスト:小倉真美



### グリーンが印象的なエントランスデザイン



エレベーターを降りてすぐにエントランスというこちらの会社。「ここで働きたい」「社員も家族も安心して気軽に来社できるオフィス」のコンセプトに寄せて、視覚的に飽きない、癒しを与えるデザインにしました。

コの字型のプランターに配置した植物は、全てお手入れいらずのフェイクグリーン。どの角度から見ても楽しめるように植物は30種類ほど使用し、全方位からみて美しいデザインにこだわりました。



# センスシェアリングワーク

こんなお悩みにお答えします

- ・ ビジョンを決定したい
- ・ 感性（センス）の部分を共有したい
- ・ チームビルディングを強化したい

アートを媒介にし、感性を共有。

言葉でまとめるのではなくセンスで繋がる新体験

## ワークによる効果

### 本物のチームビルド



デザイン思考の先を行くといわれるアート思考。アートを媒介にすることで感性のスイッチが入り、表層的なコミュニケーションから深層的なコミュニケーションへ。

### 目指すべき北極星がわかる



個人ワークとグループワークを組み合わせることで、各個人のセンスをシェアした状態でチームの目指したいビジョンを探ることができます。

## 価格について

ウォールアート施工とセットの場合は、以下の金額の半額で承ります。  
基本的には2時間で終了するプログラムになります。

講師代 + 社員数 × 5000 円

※講師代は 100,000 円となります  
※首都圏以外の場合は交通費を頂戴いたします

## ワークのポイント

通常業務を遂行する上では見えてこない、チームメンバーのセンス（感性）。好き・嫌いを明確化し自分の原点をシェアすることができるのは、アートというエモーショナルなものが媒介だからなのです。そういった感性を理解した上で、改めてチームの向かう方向やビジョンを考えて行くことができます。

- ▶ メンバーのセンス（感性）を知れる
- ▶ メンバーの原体験を理解できる
- ▶ チームのビジョンを決定できる
- ▶ アート思考への理解が深まる

## ワークのステップ

### アート思考への理解



デザイン思考の先をいく、アート思考について説明しなぜアートをテーマにするかを理解します。

### 個人ワーク



アートのカードを使い、個人のセンス（感性）を表す美術展示を作ります。タイトルもつけてもらいます。

### グループワーク



続いて、グループで今の会社および未来の会社を表す美術展示を作ります。